

**4種リーグU12  
(通称 全日リーグ)**

大会名	4種リーグU12(通称 全日リーグ)
主催	一般社団法人 大阪府サッカー協会
主管	一般社団法人 大阪府サッカー協会 第4種委員会
特別協賛	
協賛	
参加費	15,000円×エントリーチーム数(参加費15,000円) 全日集い費10,000円は、全日集い実施が決定した場合のみ後日別途徴収する(全日集い参加費10,000円必須)
開催期間	2022年4月エントリー 2022年5月～2022年10月末頃
代表者会議	5/15(日)北区民センター 18:00受付 感染症対策として実施しない場合もあります。
指導者講習会	5/15(日)北区民センター 18:00受付 感染症対策として実施しない場合もあります。
途中参加資格	リーグ開催してからの途中参加は認めない
競技規則	(公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」最新版に準じ、これ以外の部分は、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。
エントリー	エントリー方法(別紙参照 HP記載) エントリーサイトの入力と大会参加費の振り込みを締切までに行うこと
競技方法	地区に委ねる。 試合時間は40分(20分-5分-20分)または30分(15分-5分-15分)とする 20分ハーフの場合は原則土日で2試合。3連休の場合は3試合を認める。15分ハーフは土日で3試合、3連休は4試合を認める (ただし、4種委員会がやむを得ないと認めた場合はその限りではない。) 20分ハーフの3連休の試合は3連休の2日目に試合を入れてはいけない。また、1日で3試合実施は認めない。15分ハーフの場合3連休の試合1日で4試合と3日間全てに試合が入る事は不可とする。
棄権(書類不備も含む)	棄権が生じた際の対応は各地区に委ねる。
試合の成立	試合開始時に6名以上とし、一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。ただし、試合中の負傷等による競技者が6人未満にならない限り試合は続行する。
複数エントリー	複数エントリーを認める。複数エントリーチームの2ndから1stへの選手移籍は1回認めるが、その期間は各地区で決定する。(1stから2ndへの移籍は認めない) 複数エントリーの場合、1st2nd各チーム内に大会に参加出来る最高学年は4人以上いることとする。また、その他の学年は最大6名までとする。 1st2nd両方に全日中央大会への参加資格を有することとする 複数エントリー用のメンバー表を2部を各地区代表者会議の際に用意。委員のサインを受け複写して使用すること。
リーグ試合数	リーグ試合数最低各チーム16試合とし、またこの試合数を大幅に上回ることも無いように努める。
参加資格	6年生以下の選手。 移籍に関しては同一大会に参加している選手の同一大会の出場は不可とする。(全日リーグと全日中央大会は同一大会とみなす)ただし、転居などの理由で4種委員長の認めた選手に限り出場は可とする。
ゾーン(地区)	8つの地区で行う (豊能 三島 北河内 中河内 大阪市 南河内 泉北 泉南)
部別	なし
各大会への出場権(リンク)	リーグ戦の試合結果を全日大会中央大会または全日大会地区予選に反映する。(1順目だけでなく全てのリーグ戦の結果を反映する)
メンバーチェック	試合開始30分前までに本部で【選手証】【メンバー表】【申し送り】のチェックを行う。【選手証】とは電子登録証カラーコピーであり、携帯電話などの画面での確認は不可とする。 選手証、メンバー表と当日の選手の並びは全て同じになるように揃えておくこと。 ユニホームに広告がある場合は必ずOFA→JFAに所定の申請手続き(費用納付)する事。広告部分のマスキング措置は不可。JFA「回答書(写)」を年1度、4種委員長と地区委員長に提出する。
審判	各地区に委ねる。(ただし人数は1人制または3人制で有資格者が行うこと) 中央大会は3人制(各チーム割り当てに従って行う) ユース審判員に関しては協会派遣の場合及び、アクティブ登録を行い指導を受けた審判員の主審を認める。通常のユース審判員の中央大会までの副審や4審を認める。 正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める) 審判証(写真貼付き)、ワッペンの不携帯で審判を行うことはできない(カラー電子登録証可)携帯電話などの画面での確認を認める(審判証の画像など)
選手交代	ベンチ入りメンバーは指導者3名と登録選手のうち16名のみとし、交代の人数制限はなしとする。 また、ベンチ入りメンバーの中で人数制限なく自由な交代ができる(主審の許可を得ず交代ゾーンから行う) GKが交代する場合は主審の許可を得る。交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。代わりに入るゴールキーパーは交代ゾーンからフィールドに入る。
警告	大会期間中、警告の累積が2回になった選手・指導者は次の1試合に参加できない。地区予選での警告は中央大会に持ち越さない。
退場	退場を命ぜられた選手・指導者は次の1試合に参加できない。その処分は規律委員会にて決定する。 また、試合中に負傷退場した場合、主審は別の選手を補充して8人にしてから試合再開しなければならない。(ただし、登録選手が8人の場合除く) 地区大会での退場は中央大会に持ち越さないが、悪質な反則による退場に関してはその限りではない。(1発レッド)
会場責任者の役割	会場設置、備品の準備(本部、チームベンチ) 試合終了後、速やかにブロック長へ「試合結果」をメールにて提出する。試合会場で起きた重要事項があればそれもブロック長へ連絡すること。(当日の20:00まで) 試合会場の日程を円滑に進めるために、路上駐車やマナーの良くない応援をする方がいた場合、当該チームの当日責任者へ報告し、是正させることができる。 チームの当日責任者からマナー違反の保護者へ改善を早急に行ってもらうこと。出来ない場合は規律委員会へ報告すること。
ユニフォーム	FPは正・副2セット必要(副ユニフォームのビブスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) ユニホームとはFPで番号以外は全く同じもの、GKで番号以外は全く同じものこととする。(ただし、メーカーロゴの変更や移動のみの場合はその限りではない) GKは正・副ともにFPと別色の2セット必要(GKユニフォームのビブスは認めない、正・副ともに背番号、胸番号が必要) ベンチ選手、指導者はユニホームと同色のウェアは着用できない(ビブスや別色のウェアで対応すること) GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくてもよい。(正副の番号は一致しなくてもよい) アンクルガード、テーピング等をストッキングの上に着用する場合は着用するストッキングの部分と同色のみ認める
アンダーシャツ	上着の袖の下から見える場合袖の主たる色と同色であることとする。
アンダーパンツ	パンツ下から見える場合パンツの主たる色または裾と同色であること、また、パンツの主たる色と裾の色が別色の場合チームでどちらかを選び統一していることとする。
背番号・胸番号	シャツの前面及び背面には、選手番号を必ず表示しなければならない。選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等であって明確な識別が困難なときには、台地を付ける)かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
落雷、荒天等による再試合	落雷、荒天等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は会場責任者が行う 試合中に中断した場合は残り時間を再試合として実施する。 再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する 再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる
肖像権	一般社団法人大阪府サッカー協会に認められた提携写真事業者によって撮影された写真が「参加者向け写真販売サービス(ウェブサイトを通じた通信販売を含む)」を行うことがある。 一般社団法人大阪府サッカー協会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。 また、DVD等に編集され、販売・配付されることがある。 これらの肖像権に関する事項は大会参加申込として大会エントリーをした時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する
撮影機器の使用	各会場の指示に従うこと。(鶴見人工芝はスタンド、J塚、万博FA、四条囃FAはフェンスの外)
その他	負傷者については各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること 関西TCリーグ等のトレセンマッチデー・トレセン活動日に関してブロック長は試合を組む際配慮すること。また該当チームの代表者は事前にブロック長へ連絡すること。 リーグ戦期間内の最終月に日程が終了していない場合、リーグ戦最終月にブロック長が参加希望日に関わらず日程を組むことができる。 本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする
参加可能日	バス日や参加可能日の日数は各地区で決定すること。
グラウンド提供日	グラウンド提供がないとリーグ運営が成り立ちません、積極的なグラウンド提供をお願いします。